

平成30年度～
新国保制度

平成28年度 奈良県町村国保協議会 学習会
「市町村国保の県単位化に関する取組みについて」

平成29年3月3日、奈良県
社会福祉総合センターにおい
て、平成28年度奈良県町村国
保協議会学習会が開催された。

開会にあたり、奈良県町村国
保協議会の松本光雄会長(東吉
野村)が挨拶を行った。

平成30年度からの県単位化
に向け、限られた時間の中で県
と市町村が整理しなくてはな
らない課題があるが、国保を取
り巻く環境の大きな変化の中、
今後とも町村国保として責任
を著実に果たす必要がある。本
日は、奈良県保険指導課から市

町村国保の県単位化について、
現在の進捗状況等について講
演がある。その後のブロック別
情報交換会では活発な意見交
換をお願いしたいと、述べられ
た。

次に、奈良県保険指導課新国
保制度準備係の今出浩彦係長
から「市町村国保の県単位化に
関する取組について」と題して、
講演があった。

講演では、奈良県における
「国民健康保険の県単位化」に
関する基本理念をはじめ、県単
位化後の県・市町村の役割、県

単位化に伴う「国保事務の共同
化」「県域での医療費適正化」
等の方向性などについて、説明



ブロック別意見交換会

があった。

続いて、ブロック別の意見交
換会が開催され、国保の県単位
化に向けて真剣な話し合いが
行われた。

意見交換後の各班からの報
告では、短期証・資格証の各市
町村での取扱いや市町村の保
険料負担の激変緩和等につい
ての質問、健康づくり推進で
の医療費抑制に積極的に県が
関与すべきなどとの意見や要
望が出された。

